

令和8年度 学校経営構想(グランドデザイン)

東海村立白方小学校

<いばらき教育プラン>

Ⅲ「新しい人財育成」茨城の未来をつくる「人財を育て、日本一子どもを育てやすい県を目指します

<県学校教育指導方針>

○すべての子どもの可能性を引き出す
活力ある学校づくり

<本県教育の目標>

- ひとりひとりの能力を開発し、豊かな人間性をつちかう
- じょうぶな身体をつくり たくましい心を養う
- 郷土を愛し 協力しあう心を育てる

<とうかい教育プラン 2030>

○未来を拓く力と豊かな心を共に育み、誰もが輝く東海村の教育

<東海村学校教育指導方針>

○子どもたち一人ひとりがキラリ輝く学校づくり

【目指す児童像】

- 自立する力 自ら考え、判断し、行動する子
- 協働する心 仲間と協力し合う子
- 健やかな体 基本的な生活習慣を身につけ心身ともに健康な子



白方小キャラクター
「白方マン」

【目指す学校像】

- 明るく元気 笑顔があふれる学校
- 仲良し 良さを認め合える学校
- 楽しい ワクワクいっぱい学校

【目指す教師像】

- 豊かな人間性 明るく活気に満ちた教師
- 協働 得意を生かし、共に学び合う教師
- 学び続ける 多様性を認め専門性を高め合う教師

【学校経営方針】 一人一人が輝き、活力のある学校づくり ～子どもの可能性を引き出す～

【学校教育目標】 自ら学び、心豊かで健やかに生きる児童の育成

【重点取組事項】



組織目標:みんなが主役(ヒーロー)の学校

かしこい子プロジェクト

- 基礎・基本の定着
- 教科ごとの見方・考え方を活用する力
- 対話を通して学ぶ力
- 考えをまとめる力

- ・課題設定の工夫
- ・仲間と意見を交わす活動
- ・試行錯誤(アウトプット)
- ・課題解決方法を提案・発表
- ・振り返り

やさしい子プロジェクト

- 苦手を補い合える力
- 相手の気持ちを考える力
- 感情をコントロールする力
- 人権を尊重する心
- 特別支援教育の充実

- ・自他のよさを知る活動
- ・協力し合う場の設定
- ・アンガーマネジメント
- ・代表委員中心の挨拶運動
- ・ESD教育・SDGsの推進

健やかな子プロジェクト

- 生活習慣を考える力
- 体力の向上
- 発達段階にあった走力、投力、跳躍力、持久力取得
- 健康教育の実践力育成

- ・生活習慣の見直し・改善
- ・給食時間の確保
- ・食育の推進
- ・行事を生かした体力づくり
- ・日常的な運動習慣の確立

地域と共にプロジェクト

<コミュニティ・スクール>
スローガン
「子どもとふれあい
ともに育ち合う、生き生き
笑顔のCS」
～WA(輪)とWA(和)で
育てるWA(我)が未来～

- ・地域の資源の有効活用
- ・こ保幼小中の交流・連携
- ・教育活動の公開・情報発信

【働き方改革】

- ・「働きがい改革」の推進
- ・カリキュラム・マネジメントによる教育活動の工夫改善
- ・日課表の工夫(5時間授業日設定)

【人財育成】

- ・教職員の得意を生かしたミニ研修
- ・多様性を認め、専門性を高め合う
- ・教員評価の充実
- ・キャリアステージに応じた教員研修

【コンプライアンスの遵守】

- ・コンプライアンス研修の工夫・充実
- ・互いを認め合える同僚性の向上
- ・教職員の良好な人間関係
- ・教職員のコンプライアンス意識の醸成